

広葉樹の森づくり推進事業 モニタリング調査

調査箇所 ⑭ 南巨摩郡富士川町平林奥仙重

事業概要

実施年度	H24年度
樹種	クリ・ミズナラ
植栽面積	1.84ha
植栽本数	3,350本
〔標準地(10m×10m)内〕	
植栽本数	17本
活着本数	11本
食害本数	7本
破損ネット	3枚

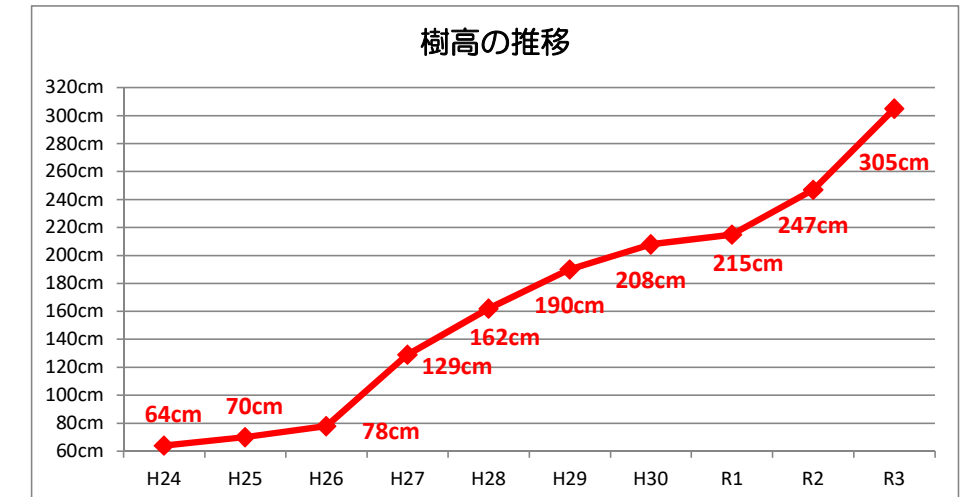
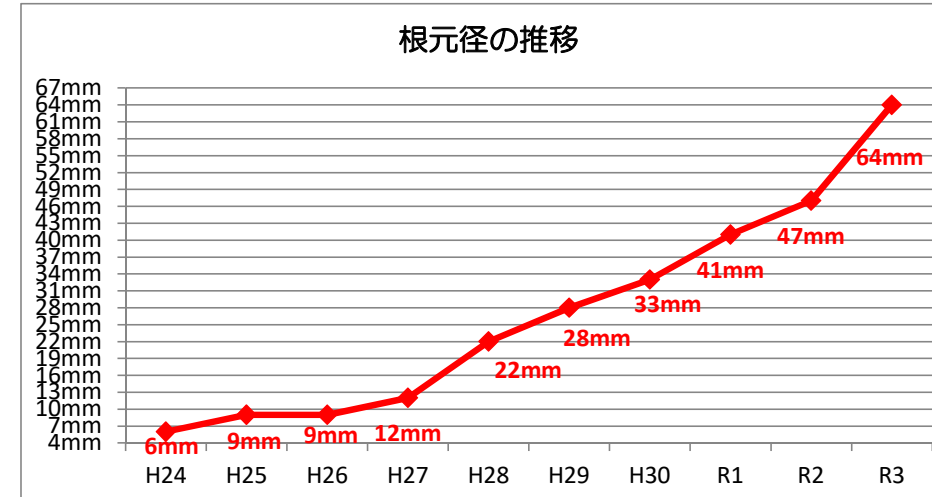
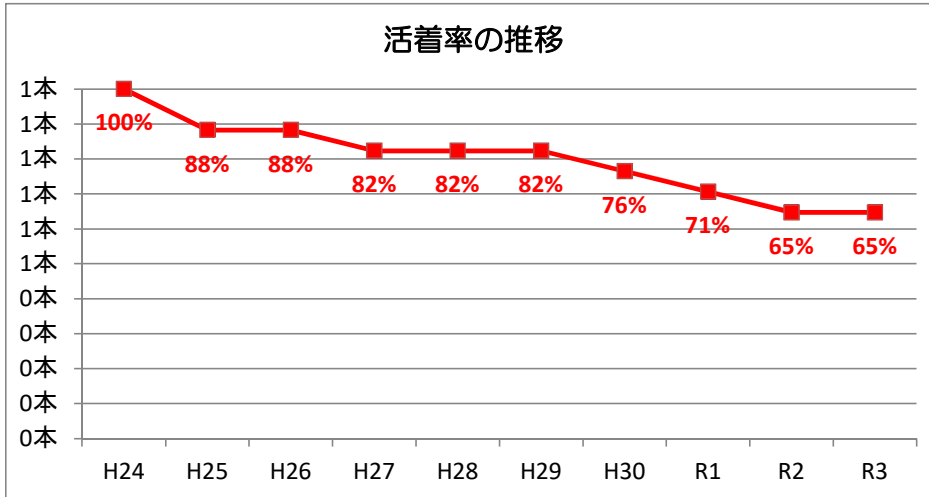


【施業前】



【施業後】

調査結果 (標準地内の状況)



【平成25年度】



【調査結果】

- 調査区内の2個体に展葉が見られないが、全体的に根元径、樹高ともに良好な生育状況を呈している。
- 食害防止ネットには破損は見られない。

【所見】

- ほぼ順調な生育が伺われる。今後数年間は下刈りを行い、引き続き生育状況や獣害の有無等に注視していく。
- 未展葉の2個体については経過観察を行う。

【平成26年度】



【調査結果】

- 昨年度、展葉が見られなかった2個体が枯損し、2個体に先折れが見られた。
- 食害防止ネットには破損は見られない。
- 調査区内で食害防止を設置していないミズナラの実生個体は食害を受けていた。

【所見】

- 2個体に先折れが見られたが、概ね順調に生育している。今後も下刈り期を中心に生育調査を継続する。
- 食害防止ネットの未設置個体が食害を受けていることから、ネットが効果的に機能していることが伺える。

【平成27年度】









【調査結果】

- 昨年度、一部葉がなくなり、生育状況が中庸であった1個体の枯損が確認された。
- 食害防止を設置していないミズナラの実生個体は食害を受けた結果、生育状況は不良であった。

【所見】

- 概ね順調に生育していることが伺える。今後も生育調査を継続する。
- 食害防止ネットの未設置個体の食害が更に進行していることから、ネットが効果的に機能していることが伺える。
- 調査対象箇所近接地の食害防止ネットがシカによりすり下げられた形跡があることから、食害防止ネットの保守・点検を適宜行い、獣害の防止に努める。

<p>【平成28年度】</p> 	<p>【平成29年度】</p> 	<p>【平成30年度】</p> 
<p>【調査結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・良好な伸長成長により食害防止ネットよりも樹高が高くなる個体が見られたが、ネットより高い位置の葉食害、先折れが多く見られた。 ・食害防止を設置していないミズナラの実生個体は食害を受け、生育状況はネット設置個体と比較して不良であった。 	<p>【調査結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね良好に伸長成長・肥大成長している。 ・一部葉食害、先折れ跡があるが、新たな被害木はない。 ・実生のミズナラは食害により枯損した。 	<p>【調査結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね良好に伸長成長・肥大成長している。 ・新たに枯損木1本発見された。
<p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食害防止ネットの未設置個体において食害を受けていることから、ネットが効果的に機能していることが確認された。 ・調査対象木は概ね順調に生育していることが伺えるが、樹高がネットより高い個体の先端に食害を受けているため、対策の検討が必要と思われる。今後も生育調査を継続する。 ・調査対象箇所近接地の食害防止ネットがシカによりすり下げられ、食害を受けた形跡があることから、食害防止ネットの保守・点検を適宜行い、獣害の防止に努める。 	<p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食害防止ネットの未設置個体において食害を受けていることから、ネットが効果的に機能していることが確認された。 ・調査対象木は概ね順調に生育していることが伺える。 ・樹高がネットより高い個体の先端は食害を受けているものの、現時点では大きな影響にはなっていない。今後も生育調査を継続する。 ・調査対象箇所近接地の食害防止ネットがシカによりすり下げられ、食害を受けた形跡があることから、食害防止ネットの保守・点検を適宜行い、獣害の防止に努める。 	<p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食害防止ネットの未設置個体において食害を受けていることから、ネットが効果的に機能していることが確認された。 ・調査対象木は概ね順調に生育していることが伺える。 ・樹高がネットより高い個体の先端は食害を受けているものの、現時点では大きな影響にはなっていない。今後も生育調査を継続する。 ・調査対象箇所近接地の食害防止ネットがシカによりすり下げられ、食害を受けた形跡があることから、食害防止ネットの保守・点検を適宜行い、獣害の防止に努める。

<p>【令和元年度】</p> 	<p>【令和2年度】</p> 	<p>【令和3年度】</p> 
<p>【調査結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね良好に伸長成長・肥大成長している。 ・新たに折損による枯損木1本発見された。 	<p>【調査結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね良好に伸長成長・肥大成長している。 ・新たに枯損木1本発見された。 	<p>【調査結果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・概ね良好に伸長成長・肥大成長している。 ・新たな枯損木や食害は確認されなかった。
<p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象木は概ね順調に生育していることが伺える。 ・調査対象箇所近接地の食害防止ネットがシカによりすり下げられ、食害を受けた形跡があることから、引き続き、食害防止ネットの保守・点検を適宜行い、獣害の防止に努める。 	<p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食害防止ネットの未設置個体において食害を受けていることから、ネットが効果的に機能していることが確認された。 ・ミズナラについては、ネットより上部に伸長している箇所に食害を受ける傾向がみられた。 ・調査対象箇所近接地の食害防止ネットがシカによりすり下げられ、食害を受けた形跡があることから、食害防止ネットの保守・点検を適宜行い、獣害の防止に努める。 	<p>【所見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・調査対象木は概ね順調に生育していることが伺えるが、樹高がネットより高い個体の先端に食害を受ける傾向がみられた。 ・調査対象箇所内の食害防止ネットがシカによりすり下げられ、食害を受けた形跡があることから、食害防止ネットの保守・点検を適宜行い、獣害の防止に努める。

里山再生事業に関するアンケート調査結果

里山再生事業実施後の地域住民の満足度を調査する目的で実施したアンケート調査の結果を報告します。

1 調査の概要

(1) 調査対象

令和2年度に里山再生事業で整備した里山の周辺地区のうち、過去にアンケート調査未実施の地区住民（5地区141世帯）（配票調査法）

(2) 回答数

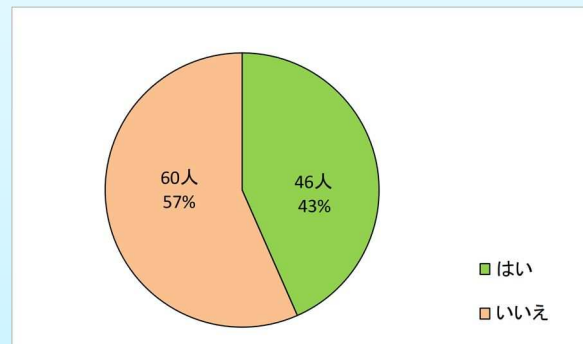
106世帯（回答率：75%）

(3) 調査時期

令和3年12月～令和4年2月

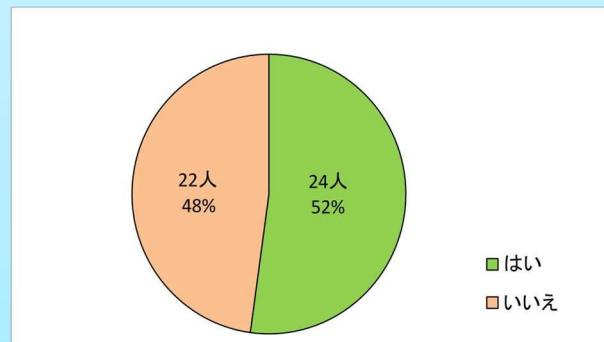
2 調査項目及び調査結果

問1 地域の里山が整備されたことを知っていますか



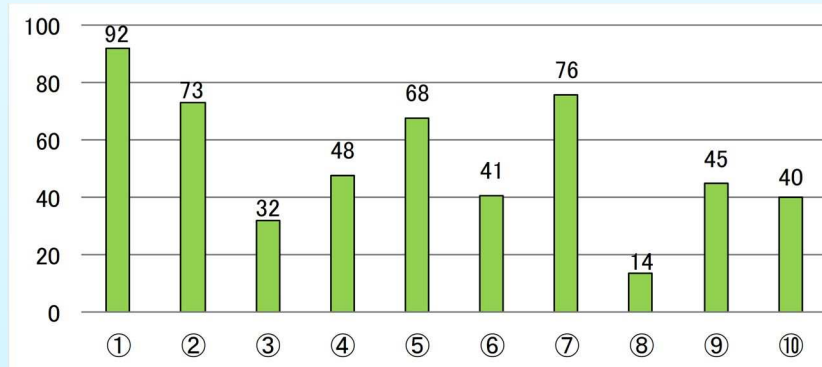
・概ね4割の人が整備されていたことを知っていました。

問2 問1で「はい」を選択した場合、整備に森林環境税が活用されていることを知っていますか。



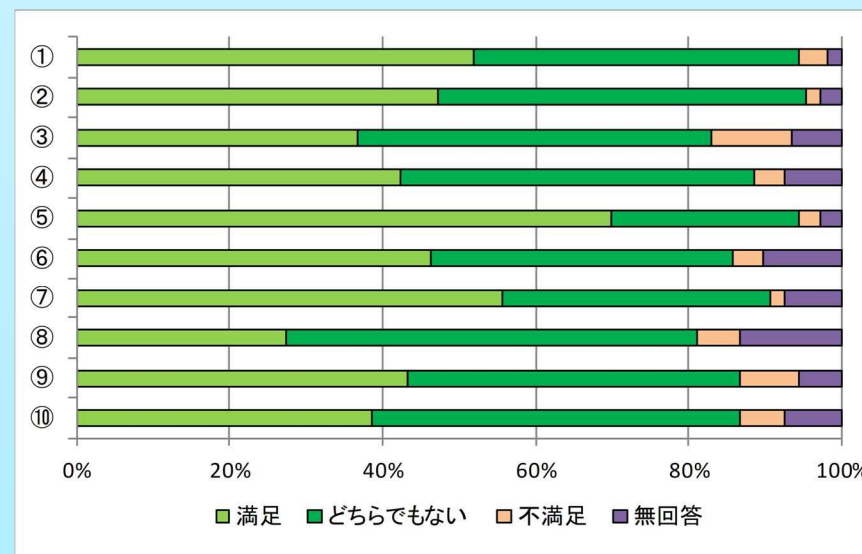
・整備されたことを知っている人のうち、5割の人が森林環境税により整備されたことを知っていました。

問3 里山にどのような役割を期待しますか。



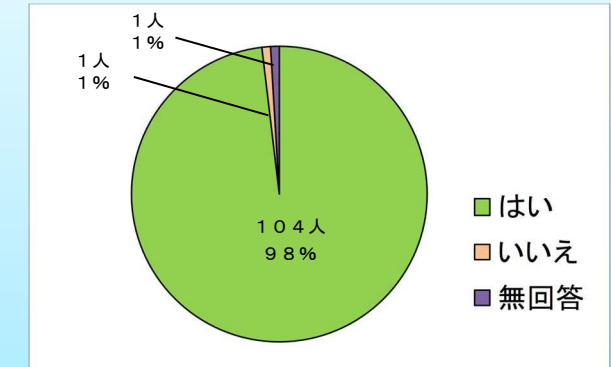
・里山の役割として、「①土砂流出、崩壊の防止」を期待する意見が一番多く、次に「⑦大気浄化、気候の緩和」「②水源涵養・水質浄化」が続きます。
 ・一方、「⑧文化継承の場」「③木材資源の生産」に対する期待は低い状況です。

問4 今回、実施した里山の整備の満足度を役割ごとにお答えください。



・満足度では、「⑤森林景観の形成」が一番多く、次に「⑦大気浄化、気候の緩和」、「①土砂流出、崩壊の防止」が続きます。
 ・一方、「⑧文化継承の場」、「③木材資源の生産」に対する満足度は低い状況です。

問5 今後も里山の整備は必要と思いますか。



・回答のあった概ね全ての方が引き続き整備の要望をしていました。

3 寄せられた意見

- 今回、里山再生事業というものを初めて知りました。最近の災害や環境問題に森林整備は必要不可欠な事と捉えています。これからも推進を期待します。
- 森林が乱れ、木々が増えすぎています。もっと広範囲に伐採してください。
- 鳥獣被害の抑制に力を入れて行ってほしいです。
- 豊かな森林を守っていただきありがとうございます。
- 続けて整備をお願いしたいです。整備されていないとごみを捨てられたりするので、よろしくお願いします。また、倒木等も怖いので助かります。
- 年数が経ち過ぎた大木を個人で作業することは難しいので、補助金で業者に頼める方法になれば整備がはかどるのではないのでしょうか。
- 山を放置していてどうしたらいいかわからない方等が多数いると思います。もっと活動を広げた方がいいと思います。よろしくお願いします。

※問3, 4の質問項目

- ①土砂流出、崩壊の防止
- ②水源涵養、水質浄化
- ③木材資源の生産
- ④貴重な動植物の生息、生育の場
- ⑤森林景観の形成
- ⑥緩衝緑地、避難空間、鳥獣被害の抑制
- ⑦大気浄化、気候の緩和
- ⑧文化継承の場
- ⑨レクリエーションや交流の場
- ⑩環境学習の場